

ガザ攻撃中止と即時停戦を

物価高騰から区民生活を守る区政を



消費税減税、区独自の生活支援を！ 区内の樹木を守れ！

パレスチナ・ガザ地区で深刻な人道危機状況が続く中で迎えた今議会では、都立特別支援学校等の給食費無償化の実現など前進もありました。一方で、物価高騰の終息が見通せない中、岸田政権に対し消費税減税を求めことや区独自の区民生活支援などの実現を目指し奮闘しました。また、区内の都立公園等の貴重な樹木を保全するため、区が役割を果たすよう求めました。

イスラエルとパレスチナ・ハマス 即時停戦を

イスラエルによるガザ地区への無差別攻撃が止まりません。区長から国に対し、政府が国連総会決議の立場で即時停戦を求めること。同時に、国連安全保障理事会決議への区長の賛同を求めました。区長は「区の平和都市宣言で『恒久の平和と繁栄を希求する』とうたわれた重さをあらためて感じ

ているが、国際機関の個々の決定について言及する立場ではない」と答弁しました。
政府は日本国憲法の立場で即時停戦を求めるべきです。区長には、ロシアのウクライナ侵略に抗議する声明を出した際のように発信することを強く求めました。

物価高騰対策 区独自支援を

物価高騰は区民生活に重大な影響を与えています。裏金づくりで国民生活軽視の岸田政権に消費税5%への減税を求め、国の給付対象になっていない住民税均等割のみ課税の方への区独自の給付金支給や65歳以上の方がいる世帯への2回目の高齢者生活支援品おとどけ事業実施を求めました。区長は「消費税は社会保障の経費の貴重な財源であり、国政

の場の議論が必要、区独自の支援は国の動向を見極めたい」と答弁。区の積立金は半年間でさらに43億円増えて9月末で2496億円にもなっており、財源は十分にありす。



高齢者生活支援品の一例

公共施設再編・整備に区民の声を！ 区立図書館空白地域の解消を

まもなく区が策定・公表する公共施設再編・整備計画について、これまでの検討が民間コンサル会社の調査などを基に進められてきたことなど、あり方自体を問題として指摘しました。今後の人口や財政の減少に対して、民間活力を用いて施設を維持する方向性が示されていますが、民間活用のリスクはどのように検証したのか、具体的な答弁はありませんでした。利益重視の民間主導の計画とならないよう、今後の区民意見の反映を求めました。

また、小岩北部や船堀駅周辺など図書館空白地域の解消は、「図書館サテライト」では果たせないと指摘しました。

学校プール 今後も命を守る水泳授業を

公共施設再編など「2100年の江戸川区」の姿の検討の中で、一時、学校プールについて、小学校は廃止・中学校は屋内温水化などの方向性が示されました。葛飾区では、既に学校プールは使わず、民間スポーツクラブを利用し、指導も民間に委託した水泳授業が実施されています。しかし、民間施設が年度途中で撤退、経費が想定の2倍になるなど問題が続出しています。なにより、学校の水泳指導は、いざという時に水中で自分の命を守る力を身につけることが重要です。洋服を着たまま実施する着衣泳など学校プールの必要性を指摘し、安易な集約化、民間委託としないよう求めました。



図書館サテライトの返却ポスト(船堀小)

物価高騰対策

一世帯7万円支給(非課税世帯)

昨年12月に対象世帯へ郵送で通知。年末に通知が届いた方は内容に変更がなければ手続き不要です。通知が届いていない方は問い合わせを。

コールセンター 0120-302-347

スマホ購入補助拡充 (締め切りは3月末)

新規購入だけでなく、携帯電話(ガラケー)からスマホへの買い替えの際も1万円を補助。各スマホ販売窓口でご相談を。

【問い合わせ】

江戸川区福祉推進課・孝行係

☎ 03-5662-0314

都立篠崎公園

葛西臨海公園の樹木の保全を！

この間、神宮外苑の再開発や葛西臨海水族園の再整備などにもなう樹木の伐採が、区内でも大きな関心事になっています。一方で、現在改定の作業が進められている区の「みどりの基本計画」では、従来から都立公園が「みどりの拠点」と位置付けられてきました。この立場から、篠崎公園で進められている高台化にもなう伐採や今後想定される葛西臨海公園内の水族園周辺の伐採についても、区民の心配の声をふまえて、都に対しては「たらしかけをすべき」と求めました。区は「篠崎公園は協議を実施しており、水族園も今後行う」などと答弁しました。

また、区内の樹木の保全に関するルールとして、条例の制定なども提案しました。



「高台化」にともない樹木の伐採が進む篠崎公園

ParkPFI事業でリニューアル？ 総合レクリエーション公園と 新左近川親水公園

民間事業者による公園リニューアルについて、「スケボーパークは別の場所に」という住民の声を受けとめ変更すること、公園への店舗設置や樹木の伐採などに対し、区としての関与できるのか、今後ParkPFIの計画があるのかを質しました。

区長は「スケボーパークは賛否両論で整備保留。樹木の総量維持を検討しつつ事前に協議する。今後ParkPFIも検討」と、従来の立場を説明したただけでした。民



自由に遊べるスペースがなくなる子どもの広場

安心して利用できる介護制度を

間事業者がもうけをあげるために「公園の賑わいづくり」として区民の財産を丸投げしてよいのか、樹木の伐採が強引に行われることがないのか、引き続きエックを続けます。

※ParkPFIとは…公園の整備・運営を民間事業者に20年間委託する国の制度。

2000年に介護保険制度が導入されましたが、保険料は当時の約2倍の月基準額5900円に、人材不足、小規模事業所の閉鎖などの問題も起きています。介護保険の保険料などは3年ごとの見直しで、今回、関係者の反対が多く、要介護1・2の介護保険外しやケアプラン有料化などは見送られました。保険料値上げや利用料2割負担対象拡大、施設の高床室室料有料化などに強く反対しました。「値上げの可能性があるとすれば、区独自の予算で思い切った措置を」と求めたのに対し、区長は「国の動向を見て保険料を決定」と答えました。

不安が残るスーパー堤防と一体のまちづくり

篠崎公園地区では、この間、国のスーパー堤防や都の公園高台化と一体で、区の区画整理や都市計画道路などの「まちづくり」が進められています。今議会では、区内での施工時に、住宅を建てる上で必要な地盤強度が不足する事態が続いていること、新たな道路が現在の篠崎街道より低い位置をトンネル状に計画されていることへの懸念を指摘しました。住民の不安や負担が大きい事業から、住民への影響が少ない方策への見直しが必要で

「迷惑防止条例」は共生社会に必要？

「江戸川区公共の場所における迷惑行為の防止に関する条例」に、以下の理由で反対しました。

- 快適な環境の維持・向上は、従来の条例で対応できる。
- 「迷惑行為」は誰が判断するのか？行き過ぎれば区民の権利を侵害する恐れがある。
- 「安全で快適な環境の保全及び向上の施策」として、座れないような突起物やプランターを設置することは問題。区民意見募集が2週間と短く、多様な意見が反映されていない。



座れるスペースが大幅に減少した西葛西駅前

日本共産党江戸川区議団

法律相談

各区議事務所・区議団控室では常時生活相談を受け付けています。
☎03-5662-5113 (控室)

区議団ホームページに、2019～2021年度政務活動費の領収書を掲載しています。一部、数字がうすい領収書がありますが、今後改善していきます。



小俣 のり子 区議地域

●連絡先 ☎03-3655-4422
●場所/小俣事務所
法律相談 ●1月10日(水)・2月14日(水)
受付:午後6時半～8時

ツイッター@omatanoriko FBは小俣のり子で検索を



大橋 みえ子 区議地域

●連絡先 ☎03-5674-3753
●場所/大橋事務所
法律相談 ●1月10日(水)・2月7日(水)
受付:午後6時半～8時

ツイッター@OhashiMiek59844 FBは大橋みえ子で検索を



牧野 けんじ 区議地域

●連絡先 ☎03-5662-5113
●場所/牧野事務所
法律相談 ●1月31日(水)・2月28日(水)
受付:午後2時～4時

ツイッター@kenji_makino FBは牧野けんじで検索を



太田 あやか 区議地域

●連絡先 ☎03-3637-4050
●場所/太田事務所
法律相談 ●1月18日(木)・2月15日(木)
受付:午後6時半～8時

ツイッター@jcp_oaya